市長との約束　２０２４

私は，「宝の都（くに）・大崎」の実現のため，関係部局との連携のもと，特に下記の事項について，目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部長　　寺田　洋一

約束内容	産業振興
達成目標	エネルギー・物価高騰の中で，大崎市産業振興計画の着実な推進に向けて，事業者支援（製品開発・販路拡大等）に取り組み，持続可能な事業展開ができるように努めます。また，シティプロモーションに努め，観光をはじめインバウンドによる地域経済循環を推進します。
達成度	Ｂ　概ね目標どおり達成　★★★☆☆
達成状況	おおさき産業推進機構を中心に、産業支援機関と連携し、おおさき産業フェアやイノベーションピッチイベントなど、市内外から注目を集めた事業は開催できたものの、事業者支援については市との連携強化が必要と実感している。シティプロモーション推進方針を策定し、インバウンド対策についても一定の方向が示せた。いずれ、事業者がメインであり、これまで以上に巻き組んでいきたい。第３セクターについては経営安定に向けた対応を継続中。

約束内容	産業立地の推進
達成目標	世界情勢が不安定の中，隣の大衡村に台湾半導体製造工場が立地決定した。これまでの自動車関連産業を含め，エネルギーや食などの成長産業の誘致・立地に取り組みます。さらに，半導体工場については市内企業の受注拡大（建設，製造，物流，小売，宿泊サービス等）をはじめ，定住等の経済効果を生むように推進します。
達成度	Ｂ　概ね目標どおり達成　★★★☆☆
達成状況	半導体関連の誘致を優先としながらも、ある程度の方向性（受入れ環境づくり）として金融機関等との連携、団地の必要性、インフラ整備などを確認するとともに、整理することができた。さらに、トヨタ自動車の２０３０年からの生産台数２０万台移転を見据え、より一層推進していきたいし、地元企業の拡張（ヤマセ電気、ＲＳテクノロジーズ）についてもフォローアップができた。

約束内容	雇用対策（人手不足対策）
達成目標	少子化，人口減少に伴い，市内事業者の多くは人手不足となっている。生産性の向上，人材育成に努めるとともに，新卒以外の中途採用へのアプローチ等，新たな事業展開として各種補助事業の活用，関係機関との連携を強化し，人手不足の改善に努めます。
達成度	Ａ　達成目標を上回る　★★★★☆
達成状況	１０月から雇用創造協議会を中心に事業者・求職者向けのセミナーを開催することができた。その中核をなすＵターン向けの奨学金返還支援も方向付けができた。また、法定雇用率をクリアできない企業が多い障がい者雇用についても県や関係機関とのネットワーク化を図り地域全体での機運醸成を図っていきたい。